



## いのちをみとどける

日時：2008年7月18日（金）18:00～20:00

会場：茨城県産業会館 中会議室 〒310-0801 水戸市桜川 2-2-35

第6回は、家で看取られると言うことをテーマに、当院看護師長青木さんと、大須賀幸子先生から、話題の提供をしていたで、幅広いお話を聞くことができました。家で看取られる時の本人・家族の不安、それに関わる医療スタッフの苦悩、治療の決断の瞬間など様々な話題に発展しました。共通して感じるのは、病気の治療を諦めるとか頑張るとかいうことではなく、最後まで「人」としての関わりを持つということであったように思います。大須賀英蔵先生からは、生きているとか死だとかいう分別を超越して、命への興味を失わないことが大切であるとのお話もいただきました。

今回から、皆様からのお話をいただく時間を多くとり、この会をより幅広く深いものにしていただけたと思います。次回もこのような形式で会を進めてみたいと思いますので、あまり会のテーマに縛られることなく、コメントなどをいただければ幸いです。

第7回は、「病気の不安と癒される出会い」ということを話題として、自分自身を含めて病気の人にどのように向き合うかを考えてみたいと思います。神経科学の最近の知見から、不安の本体についての話や具体的に病気を告知された時、人はどのように受容し、癒されていくものなのか、いくつかの事例を話題提供させていただき、皆様と考えていきたいと思ひます。

是非今回もご参加ください。

申込方法：当日の準備の都合がございますので、お名前、連絡先、所属機関をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。

申込先：いばらき診療所こづる  
〒311-3107 東茨城郡茨城町小鶴 127-1  
電話：029-291-0055 FAX：029-291-1456  
E-mail：ibckozuru@ibc.or.jp

参加費用：無料

問合せ先：いばらき診療所こづる 高野



FAXでのお申込の場合、この用紙をそのままお使いください。

お名前：

様

ご連絡先：

所属機関：